

臨床整形外科 第23巻 総目次

1988年(第1号～第12号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔巻頭言〕

- 第61回日本整形外科学会開催にあ
たって……………増原 建二…… 1(1)
第3回日本整形外科学会基礎学術集
会を開催するにあたって……下村 裕… 809(7)

〔視座〕

- ERASSの現況……………木村 千仞… 121(2)
胸郭出口症候群の診断……………阿部 正隆… 235(3)
軟部悪性腫瘍の adjuvant chemo-
therapy……………荻原 義郎… 565(5)
日本語の専門用語について考える
……………田島 達也… 681(6)
高齢者社会における整形外科医の役
割……………都築 暢之… 923(8)
脳の死と人間の生の問題について思
うこと……………立石 昭夫…1041(9)
整形外科にとってのMRI……………柴田 大法…1155(10)
「^{とわい}齡」を感じる時……………桐田 良人…1275(11)
生体と人工材料のなじみ……………桜井 実…1399(12)

〔論述〕

- Charnley-Müller 型人工股関節再置
換術例の問題点
渡辺 研二・祖父江幸妻人・井上 旬二
川嶋 禎之・島垣 斎・湊 泉
遠藤 直人…………… 3(1)
10代発症特発性大腿骨頭壊死の検
討
増田 武志・松野 丈夫・長谷川 功
菅野 大己・一岡 義章・福原 啓之
紺野 拓志……………13(1)
麻痺性股関節脱臼に対する腸腰筋後
方移行術の検討
沖 高司・石田 義人・村地 俊二
夏目 玲典・山田 正人……………23(1)
脂肪肉腫の治療成績
網野 勝久・川口 智義・松本 誠一

- 真鍋 淳・古屋光太郎・磯辺 靖
北川 知行……………33(1)
動脈造影下 CT (Angio CT) の骨軟
部腫瘍への応用
松本 誠一・川口 智義・網野 勝久
真鍋 淳・古屋光太郎・磯辺 靖……………41(1)
骨肉腫に対するシスプラチンの使用
経験
鈴木 勝美・稲田 均・木野 旬
山口 博志・横角 健二・須藤 啓広
館 靖彦・荻原 義郎……………49(1)
特発性側彎症における装具治療効果
の三次元的評価—100例のモアレ
解析—
篠遠 彰・大塚 嘉則・井上 駿一
北原 宏・南 昌平……………55(1)
新鮮前十字靱帯損傷に対する同種腱
を用いた外科的治療
史野 根生・木村 友厚・井上 雅裕
中村 博行・浜田 雅之・中田 研
小野 啓郎…………… 122(2)
肘の重度変形症に対する形成術
津下 健哉・水関 隆也・堀田 恵司
長尾 彰・福原 宏平・長谷 好記… 129(2)
脊髄疾患に対する術中超音波診断装
置の使用経験—7.5 MHz 高周波
数プローブによる検討—
井須 豊彦・岩崎 喜信・今村 博幸
秋野 実・阿部 弘…………… 139(2)
腰椎椎間板症に対する固定, 非固定
術例の対比
富永 積生・伊達 和友・大内 啓司
片山 稔・豊海 隆・秋穂 靖
長野 真久…………… 236(3)
変形性股関節症に対する Chiari 骨
盤骨切り術の術後成績—白蓋唇異
常の影響について—
仁科 哲彦・西塔 進・美延 幸保
大園 健二・清水 信幸・高岡 邦夫

小野 啓郎…………… 247(3)	的検討—骨盤傾斜と股関節への影
特発性大腿骨頭壊死症における CT	響を中心に—
像の検討	岩原 敏人・竹光 義治・渡壁 誠
一岡 義章・増田 武志・松野 丈夫	後藤 英司・柴田 稔・熱田 裕司
長谷川 功・菅野 大己・紺野 拓志… 257(3)	今井 充・原田 吉雄…………… 811(7)
外傷後脊髄空洞症について—5例の	骨肉腫に対する化学療法
自験例を中心に—	鈴木 勝美・稲田 均・横角 健二
……………柴崎 啓一・塚原 茂	須藤 啓広・館 靖彦・荻原 義郎… 821(7)
吉田 宗人・大谷 清… 567(5)	半月縫合の予後
発育期における椎弓切除後の脊柱変	……………西野 仁樹・河合 従之
形に関する臨床的検討—小児脊髄	福林 徹・宮川 俊平… 829(7)
腫瘍例による検索—	膝前十字靱帯再建術のリハビリテー
中田 好則・井上 駿一・北原 宏	ション
後藤 澄雄・南 昌平・平野 彰一	安田 和則・青木 喜満・黒沢 秀樹
木元 正史…………… 575(5)	富山 有一・大野 和則・平岡 正毅
腰椎椎間板ヘルニアにおける髄核脱	計良 基治・大越 康充・田邊 芳恵… 837(7)
出様式	下腿軟部組織欠損に対する各種
……………刈岡 道行・山浦伊娑吉	FLAP の検討
中井 修・大川 淳… 583(5)	矢島 弘嗣・玉井 進・水本 茂
爪下外骨腫の 10 例	黄 文欽・増原 建二…………… 924(8)
赤木 健・赤堀 治・近藤陽一郎	神経芽腫骨転移症例の臨床的検討
橋詰 博行・吉村 一穂・楠戸 康通	田辺 政裕・高橋 英世・大沼 直躬
三宅 俊行・井川 晴友・妹尾 則孝	江東 孝夫・真家 雅彦・高田 典彦… 933(8)
松田 和実・浜家 一雄・土井 謙司… 591(5)	椎間関節ブロックによる腰痛の分析
開放性脊髄膜瘤閉鎖手術後の	細川 昌俊・加藤 哲也・横井 秋夫
MRI の検討	安藤 千博・木原 正義・橋本 健史
吉永 勝訓・井上 駿一・北原 宏	斉藤 正史…………… 939(8)
南 昌平・磯辺啓二郎・湯山 琢夫	踵骨前方突起骨折の 7 例
畑 芳春・山根友二郎・山下 武広	……………伊藤 博一・大藪 直子
中川 武夫…………… 683(6)	杉浦 譲・鈴木 博… 947(8)
ステロイド関節症の免疫学的側面	小児スポーク損傷
—慢性関節リウマチ・変形性関節	吉村 一穂・赤堀 治・近藤陽一郎
症との対比において—	橋詰 博行・楠戸 康通・三宅 俊行
川部 直巳・岩田 淳・和田 定	井川 晴友・妹尾 則孝・越宗義三郎
江田 有史・藤新 重治・廣谷 速人… 691(6)	久葉 春彦…………… 955(8)
肘関節装具の試作と使用経験	人工膝関節置換術後療法における持
中嶋 洋・多田 浩一・吉田 竹志	続的他動運動(CPM)の効果
永野 重郎・新田 雅英…………… 701(6)	八木 知徳・松野 誠夫・小熊 忠教
鎖骨骨折に対する経皮的ピンニング	門司 順一・安田 和則・青木 喜満
川那辺圭一・田中 久重・種部 直之	佐々木鉄人……………1042(9)
林 卓司・高田 知季…………… 707(6)	脊髄空洞症の MRI 所見の検討
先天股脱発現における季節因子の関	板橋 孝・湯山 琢夫・有水 昇
与—新生児期検診児の乳児期異常	吉永 勝訓・磯辺啓二郎・渡部 恒夫
例からの分析—	井上 駿一・新井 貞男・守田 文範
渡辺 真・柳沢 正信・福田 茂	植松 貞夫……………1049(9)
高橋 功・松本美恵子…………… 711(6)	骨腫瘍切除後に対する自家骨移植に
腰部変性後彎の力学的考察, X線学	ついて

- 大幸 俊三・佐藤 栄作・吉田 行弘
黒岩 茂夫・川野 寿・佐藤 勤也
島山 貞宜・浅井 享……………1057(9)
- 脊柱変形を伴った脊髓空洞症, Arnold-Chiari 奇形 22 症例について
新井 貞男・大塚 嘉則・山縣 正庸
井上 駿一・北原 宏・南 昌平
磯辺啓二郎・板橋 孝……………1156(10)
- 非骨傷性頸髄損傷の臨床的検討
白崎 信己・富士 武史・久保 雅敬
濱田 秀樹・大村 宗久・荻野 洋……………1165(10)
- 滑膜肉腫の治療成績
広田 茂明・内田 淳正・上田 孝文
小野 啓郎・青木 康彰・濱田 秀樹……………1173(10)
- 不完全距踵関節癒合症について
……………榎林 好隆……………1179(10)
- 加熱処理フィブリン接着剤 (TIS-SEEL®) の多施設臨床試験
島津 晃・石井 清一・桜井 実
室田 景久・寺山 和雄・三浦 隆行
松井 宣夫・荻原 義郎・井村 慎一
榊田喜三郎・増原 建二・小野 啓郎
廣畑 和志・生田 義和・杉岡 洋一……………1276(11)
- 変形性膝関節症に対する高位脛骨骨切り術の落とし穴……………緒方 公介……………1285(11)
- 脛骨二重骨折に対するエンダー法
安藤 謙一・河辺 憲郎・中村 秀明……………1295(11)
- 慢性関節リウマチの前足部変形に対する手術的治療例の検討—母趾 Implant Arthroplasty 併用例について—
北野 達郎・井口 哲弘・松原 司
川井 和夫・廣畑 和志……………1301(11)
- 当院における 10 年間の大腿骨頸部外側骨折の統計から—予防を考える—
金物 壽久・元田 英一・高橋 成夫
今枝 敏彦・三浦 恭志・山田 英世……………1307(11)
- 90 歳以上の高齢者の膝 X 線像—変性所見の特徴について—
……………野沢 隆人・佐藤 實
嶋屋 雅光・腰野 富久……………1313(11)
- 指節骨癒合症について
……………今村 貴和・三浦 隆行……………1319(11)
- 尺骨神経管症候群—病態, 臨床像と手術成績—
……………高畑 智嗣・荻野 利彦
- 三浪 明男・福田 公孝……………1329(11)
- Porous-Coated Cementless 人工股関節の経験
川崎 章二・東倉 萃・中川 太郎
上田 剛・水野 秀明……………1400(12)
- 頸椎後縦靱帯骨化症の電気生理学的検討—一体性感覚誘発電位による検討—
馬場 久敏・富田 勝郎・梅田真一郎
川原 範夫・長田 茂樹・菊池 豊……………1409(12)
- 血管柄付腓骨移植術における創外固定法とその問題点
三浪 明男・荻野 利彦・門司 順一
福田 公孝・糸賀 英也・薄井 正道……………1417(12)
- 先天性内反足重症度の検討—保存群と手術群との比較—
……………飯坂 英雄・門司 順一……………1423(12)
- [シンポジウム]
- <日本におけるスポーツ整形外科の現状と将来>
日本におけるスポーツ整形外科の現状・将来……………高沢 晴夫……………147(2)
- 上肢のスポーツ外傷と障害
石井 清一・薄井 正道・山下 敏彦
成田 寛志・石塚 明温・大西 信樹……………148(2)
- 腰部のスポーツ外傷と障害……………市川 宣恭……………155(2)
- 下肢のランニング障害
……………萬納寺毅智・横江 清司……………163(2)
- 膝のスポーツ外傷と障害……………守屋 秀繁……………169(2)
- わが国におけるスポーツドクターの活動と問題点……………古賀 良生・中村 尚……………173(2)
- <変形性股関節症に対する Bipolar 型人工骨頭の臨床応用>
変形性股関節症に対する Bipolar 型人工骨頭の臨床応用—緒言—
……………山室 隆夫……………1064(9)
- 変形性股関節症に対する Bipolar 型人工骨頭置換術の治療成績
山本 裕之・松永 大助・上崎 典雄……………1065(9)
- 当科における bipolar 人工骨頭置換術の成績
……………富原 光雄・田中 清介
三浦 光也・林 晃……………1075(9)
- 寛骨臼リーミングを行った Bate-man UPF の outer head の migration について
浜本 尚志・山室 隆夫・上尾 豊二

奥村 秀雄・飯田 寛和・玉木 茂行…1083(9)	変股症に対する bipolar 型人工骨頭 と Harris/Galante porous stem の応用
村田 忠雄・佐藤 優・鈴木 秀明…1089(9)	変形性股関節症に対する Bipolar prosthesis の臨床応用
齊藤 進・黒木 良克・川内 邦雄 扇谷 浩文・近藤 幸司・広瀬 勲 小原 周・田代 一郎・草場 敦 伊東 祐…1097(9)	

＜大腿骨頭壊死症の最近の進歩＞

大腿骨頭壊死症の最近の進歩一 言一…小野 啓郎…1189(10)	わが国における大腿骨頭壊死症の疫 学…二ノ宮節夫…1190(10)
大腿骨頭壊死症の病型・病期分類と 治療計画…井上 明生・樋口富士男…1195(10)	大腿骨頭壊死症の新しい画像診断 …小久保 宇…1201(10)
特発性大腿骨頭壊死症に対する人工 骨頭, 人工関節置換術の成績と問 題点	高岡 邦夫・大園 健二・西塔 進 齊藤 正伸・清水 信幸・小野 啓郎 門脇 徹・仁科 哲彦・山本利美雄…1209(10)
大腿骨頭壊死症に対する core decompression の手術法と合併 症と成績	J. Arlet/訳: 高岡 邦夫・増原 建作 …1215(10)
Nontraumatic Osteonecrosis の原 因と病態についての考察	J. P. Jones Jr., MD/訳: 大園 健二・ 齊藤正伸…1219(10)

〔特 集〕

脊柱管内靱帯骨化の病態と治療(第16回日本脊椎外科 研究会より)	脊柱管内靱帯骨化の病態と治療 …黒川 高秀…347(4)
座長総括	I. 脊柱管内靱帯骨化の疫学およ び全身的因子…原田 征行…348(4)
II. 脊柱管内靱帯骨化の局所因子 …茂手木三男…349(4)	III. 脊柱管内靱帯骨化の病理

…小野 啓郎…351(4)	IV. 脊柱管内靱帯骨化による脊髄 障害の病態…井形 高明…352(4)
V. 腰椎の脊柱管内靱帯骨化 …蓮江 光男…354(4)	VI. 胸・腰椎黄色靱帯骨化症に対 する手術…小野村敏信…356(4)
VII. 胸椎後縦靱帯・黄色靱帯骨化 症に対する手術…辻 陽雄…358(4)	VIII. 胸椎後縦靱帯骨化症に対する 手術…大谷 清…359(4)
IX. 予後不良例・特殊な症例・特 殊な治療…片岡 治…361(4)	X. 脊柱管内靱帯骨化の画像 …山本 博司…362(4)
XI. 脊柱管内靱帯骨化の分布およ び進展…酒匂 崇…364(4)	XII. 頸椎後縦靱帯骨化症の手術成 績…金田 清志…365(4)
XIII. 頸椎脊柱管拡大術の成績(1) …河合 伸也…367(4)	XIV. 頸椎脊柱管拡大術の成績(2) …竹光 義治…368(4)
XV. 頸椎後縦靱帯骨化症の術後彎 曲異常および骨化進展 …平林 洸…370(4)	XVI. 頸椎後縦靱帯骨化症に対する 前方侵襲法と後方侵襲法の 比較…守屋 秀繁…372(4)
腰椎X線で認める脊柱管内小骨陰影 の検討	和田 栄二・松永 隆信・池田 清 飯沼 宣樹・太田 牧雄・高津 敏郎…375(4)
炭素・窒素同位体分布からみた脊柱 靱帯骨化症患者の食品摂取傾向	武者 芳朗・茂手木三男・藤田 隆一 古府 照男・長谷川和寿・阪元 政郎 梅田 嘉明・南川 雅男…383(4)
脊柱靱帯骨化症の実験的研究一骨形 成因子を用いて一	宮本 紳平・中原 治彦・高岡 邦夫 米延 策雄・小野 啓郎…391(4)
黄色靱帯骨化モデル一脊椎後縦靱 帯, 黄色靱帯, 棘上靱帯と BMP と の反応から一	村上 英喜・加藤 文彦・見松健太郎 岩田 久・三浦 隆行…397(4)

頸椎後縦靱帯骨化の発生進展機序 一臨床・病理面からの検討一 ……………山浦伊姿吉・黒佐 義郎 岡本 昭彦・大川 淳… 403(4)	島崎 和久・宇田 宙照・吉田 和也 謝 典穎・広畑 和志…………… 481(4)
頸椎黄色靱帯骨化・石灰化巣と黄色 靱帯の分布について 田中 弘美・都築 暢之・星地亜都司 堀田 芳彦・飯塚 正…………… 411(4)	頸椎後縦靱帯骨化症患者における全 身靱帯骨化所見のX線学的検討 和田 光司・寺山 和雄・大塚 訓喜 木下 久敏・高橋 紳一・村田 修一 柳原 光國…………… 489(4)
CTM よりみた頸椎後縦靱帯骨化症 と頸椎症性脊髄症の病態の差異 藤原 桂樹・米延 策雄・江原 宗平 山下 和夫・小野 啓郎…………… 419(4)	頸椎後縦靱帯骨化症に対する再手術 症例の検討 森園 良幸・酒匂 崇・坂上 譲二 武富 栄二・川井田秀文・上原 裕史… 495(4)
脊髄誘発電位を用いた頸椎後縦靱帯 骨化症の脊髄障害の診断 四宮 謙一・古屋光太郎・佐藤 良治 佐藤 雅史・岡本 明彦・黒佐 義郎 洲岡 道行…………… 425(4)	頸椎後縦靱帯骨化症に対する服部氏 椎管拡大術の成績 石井 祐信・酒井 克宜・八幡順一郎 西平 竹志・谷 正太郎・山口 修 国分 正一・桜井 実・佐藤 哲朗… 501(4)
腰椎後縦靱帯骨化症の病態と臨床像 野田 基博・河合 伸也・小田 裕胤 齊鹿 稔・伊原公一郎・佐々部富士男 峯 孝友…………… 433(4)	頸椎後縦靱帯骨化症に対する片開き 式脊柱管拡大術の合併症とその対 策 平林 洌・里見 和彦・市村 正一 田中 耕一・若野 紘一・戸山 芳昭… 509(4)
胸腰椎黄色靱帯骨化症の病態：発症 の局所因子と神経症状一手術治療 例からの検討一 倉上 親治・金田 清志・鏡 邦芳 橋本 友幸・白土 修・高橋 洋行 武田 直樹・藤谷 正紀…………… 441(4)	頸椎後縦靱帯骨化症に対する観音開 き式脊柱管拡大術の成績 岩崎 洋明・植田百合人・西山 茂晴 松山 悦啓・石崎 嘉孝・増原 建二… 517(4)
胸椎黄色靱帯骨化症に対する当院の 手術法 柴崎 啓一・大谷 清・吉田 宗人 中井 定明・塚原 茂…………… 449(4)	棘突起縦割法頸椎脊柱管拡大術の成 績と脊髄の拡大および後方移動 柴田 稔・菅原 修・竹光 義治 原田 吉雄・熱田 裕司・岩原 敏人… 523(4)
後縦靱帯骨化症，黄色靱帯骨化症に よる胸部脊髄症の手術方法一とく に合併例に対する一期的前後除圧 術一 ……………富田 勝郎・梅田真一郎… 457(4)	棘突起縦割法脊柱管拡大術後の OPLL 進展 星野 雄一・黒川 高秀・町田 秀人 平林 茂・大西五三男・李 建興 俣田 敏且・佐藤 正幸…………… 531(4)
胸椎後縦靱帯骨化症に対する後方進 入脊髄前方除圧の経験 大塚 訓喜・寺山 和雄・和田 光司 木下 久敏・高橋 紳一・村田 修一… 467(4)	頸椎 OPLL の骨化進展に及ぼす手 術の影響 武富 栄二・酒匂 崇・森本 典夫 森園 良幸・上原 裕史・松永 俊二 山口 正男…………… 537(4)
脊柱管内靱帯骨化症における予後不 良例の検討 村瀬 正昭・井形 高明・八木 省次 篠原 一仁・正木 国弘・田村阿津王 柏口 新二・山下 雅樹…………… 473(4)	頸椎後縦靱帯骨化症の手術成績一前 方除圧術と後方除圧術の比較検 討一 国分 正一・桜井 実・八幡順一郎 石井 祐信・西平 竹志・佐藤 哲朗… 543(4)
黄色靱帯骨化症に対する MRI の診 断学的意義	頸椎後縦靱帯骨化症の手術成績から みた手術適応 市村 正一・平林 洌・里見 和彦

長山 信幸・田中 耕一・戸山 芳昭
若野 紘一・藤村 祥一…………… 555(4)

〔臨床経験〕

周期性坐骨神経痛を主訴とした子官

内膜症の1例

……………小出 雅彦・荻野 幹夫
蜂須賀彬夫・浅井 春雄……………87(1)

進行性骨化性筋炎の骨代謝

浅野 昌育・佐藤 啓二・内川 厚司……………91(1)

長管骨病的骨折に対するハックス

テップ髓内釘の経験

崎原 宏・小川 正三・三須 一雄……………97(1)

胸椎部多発性椎間板ヘルニアの1例

柏木 直也・四方 實彦・小野 講三
飯田 寛和・泰 公平・山室 隆夫……………101(1)

頸椎の Developmental Stenosis, 短

指趾症, 合趾症, 遠視を家族性に

認めた1家系

武田 記和・飯田 寛和・四方 實彦
上羽 康夫・山室 隆夫……………105(1)

多発性骨巨細胞腫の1例

……………高岩 均・前田 昌穂
木下徹太郎・美崎 晋……………111(1)

Hurler-Scheie Compound の1症例

阪田 泰二・村上 恒二・大瀬戸政司
日下 治・渡 捷一・生田 義和
津下 健哉・佐倉 伸夫……………193(2)

重度脳性麻痺の股関節脱臼について

一とくに側彎症との関連性につい

て一

奥野 徹子・井上 明生・浅倉 敏明
中尾 祥史・日野 紀典……………203(2)

関節炎様症状を呈した踵骨の

Osteoid osteoma の2例

面川 庄平・高倉 義典・三井 宜夫
宮内 義純・鶴藺 雅史・増原 建二
上野 裕三・立松 昌隆……………209(2)

大腿骨遠位部関節内骨折に対する閉

鎖式 Zickel supracondylar sys-
tem の使用経験

平石 誠・永島 実・久保田耕造……………215(2)

大腿骨頸部病的骨折を伴った成人発

症型低磷血症性骨軟化症の1例

長谷川良一・濱淵 正延・村瀬 徹哉……………221(2)

高度の膝蓋骨骨破壊を来した色素性

絨毛結節性滑膜炎の1症例

中村 巧・畑田 和男・井口 竹彦

森本 聡・増田 頼昭・鳥巢 岳彦……………227(2)

意識消失発作を伴った頭蓋頸椎移行

部重複奇形の1例

小島 朗・藤原 桂樹・米延 策雄

富士 武史・小野 啓郎……………295(3)

脊髄 glioblastoma multiforme の1

症例

大浜 満・新宮 彦助・木村 功

那須 吉郎・塩谷 彰秀・高須 宣行

川上 伸……………301(3)

胸椎に対する CT 監視下 needle

biopsy の経験

原田 敦・見松健太郎・中村 滋

村上 英喜・加藤 文彦・村田 盛郎

三浦 隆行……………307(3)

多発性腰椎分離すべり症の1例

山根 敏彦・広藤 栄一・山本 武

永田 行男・田中 清介……………311(3)

仙椎に発生した類上皮腫の1例

山県 昇・前山 巖・古瀬 清夫

森本 兼人・崎長 靖生・折戸 隆

奥野 誠……………315(3)

大腿骨外顆に発生した骨内脂肪腫の

1例……………久保 仁志・園田 万史……………319(3)

大腿四頭筋内に見られたガングリオ

ンの1症例……………山口 高史・渡辺 康司……………323(3)

Necrotizing fasciitis (壊死性筋膜

炎) の2例

仲尾 保志・浜野 泰之・木村 記行

小野 俊明・野本 聡・向井万起男……………329(3)

高齢で発症した恒久性膝蓋骨脱臼

の1例

……………濱淵 正延・長谷川良一

村瀬 徹哉・井尻慎一郎……………335(3)

下腿に発生した皮膚転移巣を初発症

状とした肺癌の1例

山川 徹・須藤 啓広・鶴田登代志

館 靖彦・鈴木 勝美・荻原 義郎……………641(5)

持続硬膜外ブロックに合併した硬膜

外膿瘍の1例

吉田 宏・鈴木 邦雄・道振 義治

中島 明彦・伊崎 寿之……………645(5)

脊柱再建を要した巨大な馬尾神経神

経鞘腫の1例

白崎 信己・富士 武史・倉都 滋之

久保 雅敬・濱田 秀樹・川合 省三……………651(5)

側彎と腰痛を呈した occult spinal dysraphism の1手術例 三上 靖夫・長谷 斉・榊田喜三郎 宮本 達也・渡辺 俊彦…………… 657(5)	小橋陽一郎…………… 907(7)
Congenital Sacral Defect による脊柱側彎症について 石田 義人・村地 俊二・野上 宏 沖 高司・伊代田一人・山口 正則… 661(5)	大腿骨頭壊死に対する血管柄付腓骨移植術の経験 宮崎憲太郎・山内 茂樹・島村 浩二 米沢 幸平・池田 和夫…………… 911(7)
第1腰椎に発生した孤立性骨髄腫の1手術例 ……………佐藤 弘明・長谷 斉 渡辺 俊彦・榊田喜三郎… 667(5)	妊娠・出産を契機として発症した Kasabach-Merritt 症候群の1例 宮田 義之・花岡 英彌・矢部 哲夫… 989(8)
足底部に発生した infantile fibromatosis の1例 森戸 俊典・楠崎 克之・葛原 啓 日下部虎夫・榊田喜三郎…………… 789(6)	右前腕に発生した好酸球性筋膜炎の1例 桃原 茂樹・伊藤 恵康・堀内 行雄 湯沢喜志雄・矢部 啓夫…………… 993(8)
浅腓骨神経の絞扼障害—外側大腿皮神経の絞扼障害を続発した1症例— ……………佐藤 啓三・寺内 正樹 矢野 悟・金原 宏之… 795(6)	部分欠損を示した小児の膝関節外側円板状半月板の1例 森 繁・熊谷 純・鳥越 紘二… 997(8)
脱分化型軟骨肉腫の2剖検例 土井田 稔・鵜飼 和浩・岩崎 安伸 水野 耕作・広畑 和志・岡田 聡 高橋 玲・前田 盛・杉山 武敏… 799(6)	関節リウマチ患者にみられた重症筋無力症の4例 藤森 十郎・吉野 楨一・梶野 明英 小岩 政仁・中村 洋・岸本 真…1001(8)
母指 MP 関節 locking の2例—種子骨の操作による整復法— 長嶋 哲夫・岩瀬 方人・高橋健志郎… 885(7)	骨頭骨折を伴う外傷性股関節脱臼の治療経験 大野 憲一・石田 文夫・金谷 整亮 辻 充男・中林 幹治・松井 英互…1007(8)
小児外傷性股関節脱臼の2例 ……………酒匂 大・石井 良章 小田 由雅・河路 渡… 889(7)	脊髓空洞症を合併した頸髄内 ependymoma の1例 中山威知郎・四方 實彦・泰 公平 飯田 寛和・山室 隆夫・米川 泰弘 金 榮治……………1013(8)
「二分距骨」と考えられる1例 ……………鴨井 清貴・門司 順一 飯坂 英雄・柘植 洋… 895(7)	Free vascularized fibular grafting による頸椎前方固定術とその問題点 住浦 誠治・土井 一輝・桑田 憲幸 酒井 和裕・伊原公一郎・河合 伸也…1017(8)
第1, 2 楔状骨の単独内側脱臼の1例 長谷川 匡・名越 智・北村 公一 佐々木敏之・水口 守…………… 899(7)	黄靱帯骨化を伴った胸椎椎間板ヘルニアの2例 松井 稔・林 春樹・岡田 孝三 細谷 徹・大西 啓一……………1023(8)
成長帯を貫通し骨幹端と骨端にまたがって存在した Brodie 骨膿瘍の1例 森 利光・石井 清一・薄井 正道 横串 算敏・吉田 強…………… 903(7)	脊柱に変形を有する成人二分脊椎にみられた問題点について 飛松 好子・初山 泰弘・二瓶 隆一 木村 哲彦・鷹野 昭士・陶山 哲夫…1029(8)
再発を繰り返した隆起性皮膚線維肉腫の1例 安田 義・宮崎 和躬・松田 文秀 松田 康孝・奥野 雅男・河野 弘昭	腰部脊柱管狭窄症を伴った偽性偽性副甲状腺機能低下症の1例 ……………竹田谷 寛・橋本 淳 広瀬 哲司・岡田 幸也…1033(8)
	Reflex Sympathetic Dystrophy (RSD) の手指拘縮に対する1手

術例

- ……………濱田 雅之・北野 継武
荻野 洋・田上 方子…1143(9)
- 治癒したと思われる肝癌上腕骨転移
の1例
林田 賢治・内田 淳正・青木 康彰
吉川 秀樹・加藤 次男・小野 啓郎…1149(9)
- 橈骨遠位端骨折部で12年間骨性癒
着していた深指屈筋腱を解離しえ
た1症例
出目 明・玉井 進・水本 茂…1265(10)
- 血友病による膝屈曲拘縮に対する
Reversed Dynamic Slingsの使用
経験
関矢 仁・岩谷 力・大井 淑雄…1269(10)
- Osteofibrous Dysplasia の3症例
……………木下厳太郎・住本公日己
高岩 均・前田 昌穂…1369(11)
- 細菌性心内膜炎を基礎として発症し
たと思われる化膿性椎体炎の2例
可徳 三博・原田 正孝・川上 宏治
加藤 悌二・東 真理…1376(11)
- 指(趾)の機能的血行不全に対する
Super-selective Digital Sympa-
thectomy の経験
……………武内 正典・茨木 邦夫
嘉陽 宗俊・新垣 晃…1381(11)
- 腰仙椎部脊髄硬膜嚢腫の2例
佐藤 公治・榊原 健彦・松丸 輔…1385(11)
- RAで、大腿骨頸部のいわゆる spon-
taneous fracture をきたした2症
例
……………荻野 哲也・井口 哲弘
川井 和夫・廣畑 和志…1393(11)
- 腰椎椎間関節に発生した para-arti-
cular chondroma の1例
高 謙一郎・浅井 浩・斉木 俊男…1473(12)
- 両側手背伸筋腱に多発性腱黄色腫を
生じた高脂血症の1例
松田 達男・長谷川幸治・片山 直樹
伊藤 晴夫・栗林 宣雄…1477(12)
- Thoracic Lordoscoliosis を呈した
Freeman-Sheldon 症候群の治療
経験
太田 康人・司馬 立・近藤 秀丸
本間 玄規・井ノ口雅貴・里村 俊彰
林 克章…1481(12)

The Extensor Indicis Proprius

Syndrome の1例

仲田 和正・宮原 尚・大木 勲…1487(12)

〔症例検討会〕

骨・軟部腫瘍8例(第20回日本整形外科学会 骨・軟
部腫瘍研究会より)

〔症例1〕大腿骨腫瘍

三井 宜夫・宮内 義純・朴木 寛称
増原 建二・堤 雅弘・丸山 博司
小西 陽一……………715(6)

〔症例2〕上腕骨骨腫瘍

野島 孝之・井上 和秋・武田 直樹
大野 和則・松野 丈夫……………718(6)

〔症例3〕左大腿部骨格外骨肉腫

伴 聡・土橋 洋・福田 利夫
町並 陸生・篠崎 哲也・千木良正機
宇田川英一……………720(6)

〔症例4〕Fibrous dysplasia の診
断12年後、同部位から発生した悪
性腫瘍の1例

塩津 英俊・滝 和博・桑原 紀之
福田 芳郎・水野 淳・雅楽 十一
柳原 泰・山内 裕雄・青木 虎吉
河野 清……………723(6)

〔症例5〕3カ月女児の前腕軟部腫
瘍

葛西 千秋・武内 章二・櫛田 喜輝
佐藤 正夫・太田 牧雄・松永 隆信
尾島 昭次・下川 邦泰・池田 庸子…726(6)

〔症例6〕左下肢多発性腫瘍

増田 信二・北川 正信・松井 寿夫
館崎慎一郎・辻 陽雄……………729(6)

〔症例7〕左上腕三角筋部軟部腫瘍

横山 良平・恒吉 正澄・橋本 洋
遠城寺宗知・篠原 典夫・横山庫一郎…731(6)

〔症例8〕鼠径軟部腫瘍

山城 勝重・宮川 明・野島 孝之
山脇 慎也・姥山 勇二・井須 和男
後藤 守・小森 吉夫・小川 勝洋…735(6)

〔手術手技シリーズ〕

関節の手術<下肢>

Salter および Pemberton 骨盤骨切

り術……………石田 勝正…67(1)

カップ関節形成術の手術手技…田中 清介…179(2)

Cementless Total Hip Prosthesis

(JIAT) の開発と正しい手術法	伊丹 康人	263 (3)
大腿骨減捻内反骨切り術 (小児)	松永 隆信	597 (5)
Judet のセメントレス人工股関節の手術手技	弓削大四郎	739 (6)
Lord 式セメントレス人工股関節手術	一青 勝雄	847 (7)
二重カップ関節形成術	奥村 秀雄・山室 隆夫	963 (8)
Charnley 人工股関節手術手技上の pitfalls とその対策 <前編>	寺山 和雄・前田 敏明・小林 千益	1107 (9)
Charnley 人工股関節手術手技上の pitfalls とその対策 <後編>	寺山 和雄・前田 敏明・小林 千益	1227 (10)
人工骨頭置換術	古屋光太郎	1335 (11)
Compression hip screw による大腿骨頸部骨折の固定法	河内 貞臣	1429 (12)

〔手術手技・私のくふう〕

側彎症に対する Harrington 法に横突起 wiring を加えた手術法の吟味	中井 定明・大谷 清 市原 真仁・土方 貞久	75 (1)
胸椎・腰椎損傷に対する Pedicle Screw Fixation 法	塚原 茂・大谷 清・柴崎 啓一 中井 定明・吉田 宗人・根元 健二 河野 亨	857 (7)
鏡視下手術用シェーバーを利用した経皮的髄核摘出術	島崎 和久・広畑 和志	1437 (12)

〔境界領域〕

ブピバカインによる脊椎麻酔で心停止 (洞停止) を生じた下肢の整形外科手術の2症例	重松 俊之・宮尾 秀樹・佐藤 公泰 川添 太郎・田崎 憲一	917 (7)
---	----------------------------------	---------

〔検査法〕

脊髓腫瘍の MRI 診断における Gd-DTPA の有用性について	湯山 琢夫・永瀬 譲史・渡部 恒夫 有水 昇・植松 貞夫・守田 文範	281 (3)
-----------------------------------	---------------------------------------	---------

腰椎椎間板ヘルニアに対する腹臥位 CT ミエログラフィー	浜田 修・船越 正男 石崎 仁英・佐井 伸男	289 (3)
脊椎・脊髓疾患に対する常電導 MRI の適応と限界	那須 正義・赤沢 啓史 工藤 展也・田辺 剛造	627 (5)
Tethered Spinal Cord Syndrome における MRI の診断的有用性について	中邨 裕一・里見 和彦・戸山 芳昭 若野 紘一・平林 洌	635 (5)
末梢神経刺激による腰仙部単一神経根誘発電位の基本的波形について	星地亜都司・田中 弘美 都築 暢之・渡部 仁一	1461 (12)

〔整形外科基礎〕

膝十字靱帯のバイオメカニクスとその臨床応用	安田 和則・黒沢 秀樹・山越 憲一 青木 喜満・富山 有一・田邊 芳恵 金田 清志	757 (6)
X線像による大腿骨骨密度測定の試み	伊丹 康人・山下源太郎	1357 (11)
三次元モーメント法および非線形計画法による、三次元股関節合力の推定	小西 伸夫	1491 (12)

〔認定医講座〕

脊柱変形と脊椎奇形	北原 宏	605 (5)
上位頸椎の外傷と先天異常	大井 利夫	615 (5)
頸椎損傷ならびに頸髄損傷	花井 謙次	772 (6)
末梢神経損傷	河井 秀夫	783 (6)
脊髓腫瘍	渡部 恒夫・平松 健一	871 (7)
脊椎分離・すべり症	若野 紘一・平林 洌	879 (7)
脊椎のバイオメカニクス	若野 紘一	969 (8)
足部変形	山本 晴康	977 (8)
脊髓の画像診断	宮坂 和男	1119 (9)
上肢の脱臼、骨折	平山 隆三	1131 (9)
大腿骨と膝の外傷	糸満 盛憲	1239 (10)
下肢の外傷—下腿から足関節—	青柳 孝一	1249 (10)
胸腰椎ならびに脊髓・馬尾損傷	角田 信昭	1343 (11)

手関節および手の骨折	佐々木 孝	1351(11)
肩の外傷	小川 清久	1443(12)
股関節の外傷	安藤 謙一	1451(12)

〔整形外科を育てた人達〕

第56回 Wilhelm Schulthess	天児 民和	82(1)
第57回 William Heberden	天児 民和	186(2)
第58回 Ernest Amory Codman	天児 民和	276(3)
第59回 Theodor Kocher	天児 民和	622(5)
第60回 Augusta Klumpke	天児 民和	768(6)
第61回 Friedrich Daniel von Recklinghausen	天児 民和	866(7)
第62回 Martin Kirschner	天児 民和	984(8)
第63回 Arthur Steindler	天児 民和	1138(9)
第64回 Russell A. Hibbs	天児 民和	1260(10)
第65回 Guillaume Benjamin Amand Duchenne	天児 民和	1364(11)
第66回 Sir Herbert Seddon	天児 民和	1468(12)

〔学会印象記〕

第3回西太平洋脊椎外科学会手術教育研究会報告	北原 宏	116(1)
「International Meeting on Care of Babies' Hip」印象記	安藤 御史	190(2)
第4回“骨の循環”国際シンポジウム: IV. Symposium International sur La Circulation Osseuse (1987.9.17～19, Toulouse)	小野 啓郎	280(3)
第17回 SICOT 印象記	竹光 義治	804(6)
第14回全米脊髄損傷学会に出席して(XIV. American Spinal Injury Association)	里見 和彦	983(8)

〔追悼〕

岩原寅猪名誉教授との交友を偲びて	天児 民和	673(5)
岩原寅猪先生の横顔を偲ぶ	青池 勇雄	674(5)
恩師故岩原寅猪名誉教授	矢部 裕	675(5)
恩師故上田文男先生を偲んで	丹羽 滋郎	677(5)

〔書評〕

「DSA—Digital Subtraction Angiography—」小塚隆弘・平松京一(編)	河野 通雄	31(1)
「X線診断へのアプローチ6: 骨(第2版)」片山 仁(著)	辻 陽雄	128(2)
「ベッドサイドの整形外科(第2版)」山本 真・他(編)	茂手木三男	185(2)
「今日の検査指針」河合 忠・只野 壽太郎(総編集)	柴田 進	201(2)
「臨床医学研究序説: 方法論と倫理」砂原茂一(著)	小坂 樹徳	322(3)
「よき臨床医をめざして: 全人的アプローチ」Philip A. Tumulty(著), 日野原重明・塚本玲三(訳)	柴田 進	402(4)
「小児切断と義肢」Yoshio Setoguchi, Ruth Rosenfelder(著), 加倉井周一(訳)	小野 啓郎	516(4)
「臨床医学研究序説: 方法論と倫理」砂原茂一(著)	川上 武	690(6)
「X線診断へのアプローチ6: 骨(第2版)」片山 仁(著)	中田 肇	767(6)
「ペインクリニック: 神経ブロック法」若杉文吉(監修)	菊地 臣一	869(7)
「腕神経叢ブロック」Alon P. Winnie(著), 川島康男・佐藤信博(訳)	内西兼一郎	888(7)
「標準放射線医学(第3版)」有水 昇・高島 力(編)	増田 康治	931(8)
「Atlas of Mineralized Bone Histology」H. H. Malluche & M. C. Faugere(著)	松原 修	1012(8)
「Operative Hand Surgery」(改訂第2版) David P. Green(編)	佐藤 勤也	1063(9)
「先天股脱の軌跡: 診断・治療・予防の物語」鈴木良平(著)	山田 勝久	1096(9)
「基本腰椎外科手術書」辻 陽雄(著)	金田 清志	1163(10)
「図説スポーツ傷害」ラルス・ペーターソン・他(著), 廣島和夫・他(監訳)	山本 晴康	1172(10)
「標準放射線医学(第3版)」有水 昇・他(編)	小塚 隆弘	1207(10)

〔学会案内〕

第9回国際再建マイクロサージャリー学会 … 11(1)	第18回日本脳波・筋電図学会学術大会 …… 479(4)
The 4th International Meeting of the Peripheral Neuropathy Association of America (PNAA) …… 65(1)	第5回先天股脱予防研究会…………… 494(4)
東日本臨床整形外科学会会員制の発 足と入会手続きのご案内 …… 85(1)	第4回エンダー髓内固定法研修会…………… 536(4)
Fifteenth Annual Refresher Course of The International Skeletal Society …… 95(1)	第17回東日本リウマチの外科研究会 …… 589(5)
日本外科系連合学会第13回学術集会…………… 95(1)	第4回広島手の外科講習会…………… 633(5)
Third International Conference on Musculoskeletal Accidents and Injuries in the Workplace …… 154(2)	第9回新潟手の外科セミナー…………… 649(5)
International Symposium on Bioceramics '88 …… 161(2)	第4回日本義肢装具学会…………… 656(5)
第5回日本二分脊椎研究会…………… 168(2)	第8回整形外科セラミック・インプ ラント研究会…………… 656(5)
股関節研究会会員制発足のお知らせ…………… 172(2)	第71回中部日本整形外科災害外科学会 …… 660(5)
第15回 整形外科バイオメカニクス研究会 … 177(2)	第10回東日本スポーツ医学研究会 …… 671(5)
第13回足の外科研究会 …… 177(2)	第23回日本パラプレジァ医学会 …… 700(6)
第13回運動療法研究会 …… 214(2)	第2回日本靴医学研究会…………… 710(6)
第29回西日本脊椎研究会 …… 231(2)	第17回関東整形災害外科学会 …… 756(6)
第1回 JCOA 学会 …… 231(2)	第76回西日本整形・災害外科学会 …… 771(6)
第37回東日本臨床整形外科学会 …… 246(3)	第5回富山医科薬科大学整形外科立 山セミナー…………… 771(6)
第3回労働における筋骨格系損傷・ 障害に関する国際会議…………… 255(3)	15th Annual Refresher Course of the International Skeletal Society…………… 788(6)
第15回マイクロサージャリー学会 …… 274(3)	第3回関節症フォーラム…………… 793(6)
第15回股関節研究会 …… 287(3)	第2回東海小児整形外科懇話会…………… 819(7)
第21回中国四国整形外科学会 …… 300(3)	第6回股関節研究セミナー…………… 827(7)
第15回肩関節研究会 …… 318(3)	第6回中部日本手の外科研究会…………… 836(7)
第75回西日本・整形災害外科学会 …… 327(3)	第4回慶応義塾大学医学部整形外科 脊椎・脊髄セミナー…………… 846(7)
第6回癌 DNA 研究会 …… 327(3)	第16回国際腰椎学会 …… 864(7)
第1回日本・中国友好整形外科合同会議…………… 374(4)	第17回 CRYOSURGERY 研究会 …… 893(7)
第15回日本脳性麻痺研究会 …… 382(4)	整形外科・計算力学研究会講習会…………… 906(7)
「膝関節フォーラム」5周年記念国 際シンポジウム…………… 389(4)	第62回日本整形外科学会学術集会 …… 910(7)
第15回日本マイクロサージャリー学会 …… 396(4)	第3回関西リウマチ学会…………… 937(8)
国際骨粗鬆症予防シンポジウム…………… 410(4)	第2回日仏整形外科学会…………… 946(8)
第15回肩関節研究会 …… 424(4)	第3回臨床歩行分析研修会…………… 968(8)
第7回骨・軟骨移植研究会…………… 439(4)	第16回生体電気刺激研究会 …… 975(8)
第15回日本臨床整形外科医会研修会 …… 448(4)	第30回西日本脊椎研究会 …… 992(8)
第16回日本リウマチ・関節外科学会 …… 455(4)	第32回日本手の外科学会 …… 996(8)
第6回 ISPO (国際義肢装具連盟) 世 界会議…………… 465(4)	第3回近畿小児整形外科懇話会 …… 1006(8)
第3回世界バイオマテリアル学会…………… 465(4)	第36回日本災害医学会学術大会 …… 1047(9)
	第4回電気刺激療法研究会 …… 1088(9)
	フランス整形災害外科学会 (SO. F. C. O. T.) の開催日の変更につい てのお知らせ …… 1106(9)
	“Seminar on Operative Arthro- scopy in Seoul, 1988”…………… 1106(9)
	第2回創外固定研究会 …… 1130(9)
	第1回西日本小児整形外科学会 …… 1147(9)
	第10回東京膝関節学会 …… 1147(9)
	東京医科歯科大学整形外科卒後研修

第4回東日本小児整形外科学会	1435(12)
第18回関東整形災害外科学会	1435(12)
第1回西太平洋国際膝・整外外科 スポーツ医学会	1450(12)
第22回日本整形外科学会骨・軟部腫 瘍学術集会	1471(12)
第4回リウマチ学の基礎フォーラム	1460(12)
第4回日本整形外科学会基礎学会 告(第3次)	1486(12)
第2回バイオセラミックス国際シ ンポジウム	1499(12)

「引用」についての豆知識80(1)

雑誌 Spine (Harper & Row 社,
USA) の日本特集について 184(2)

雑誌 Spine (Harper & Row 社,
USA) 日本特集号の原稿募集1327(11)

訂正とお詫び…………… 305(3), 1027(8), 1342(11)
おねがい ……………1016(8), 1350(11)